

# 平成30年度 九州大学大学院システム生命科学府 博士課程学生募集要項（秋季）

## 1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員	専門分野
システム生命科学	若干名	生命情報科学 生命工学

## 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けた者において課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに22歳に達した者
- (11) 平成30年3月31日までに次のいずれかに該当する者であって、所定の単位を優秀な成績で修得したと本学府において認めた者
  - ① 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者

- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

※出願資格（9），（10）または（11）により出願しようとする者は出願に先立ち、「7. 出願資格の事前審査」に記載する事前審査を受けなければならない。

### 3. 選 抜 方 法

- （1）選抜は提出書類及び学力検査の結果により総合的な審査を行う。
- （2）学力検査は筆記試験及び口述試験により行う。  
英語については、受験者のTOEIC又はTOEFLの成績をもとに採点する。

### 4. 学 力 検 査 科 目

専門分野・教育グループ		試 験 科 目		試 験 日 時
生命情報科学	生命情報発見学 生命情報処理学 生命情報解析学 生命情報システム学 認知神経科学	専門科目 (筆記試験)	詳細に関しては希望する指導教員に問い合わせること	9月27日(水) 13:30～
		英 語	受験者のTOEIC又はTOEFLの成績をもとに採点する	—
		口述試験		9月27日(水) 16:00～
	生命情報数理学	専門科目 (筆記試験)	「情報理論」と「情報統計学」から1問選択して解答	9月27日(水) 13:30～
		英 語	受験者のTOEIC又はTOEFLの成績をもとに採点する	—
		口述試験		9月27日(水) 16:00～
	生命情報電子工学	専門科目 (筆記試験)	「数学（微分方程式、線形代数、ベクトル解析から1問選択）」 「電磁気学」 「電気回路」 の3科目から2科目を選択して解答	9月27日(水) 13:30～
		英 語	受験者のTOEIC又はTOEFLの成績をもとに採点する	—
		口述試験		9月27日(水) 16:00～

生命工学	生命プロセス工学 機能組織化学	小論文 (筆記試験)		9月27日(水) 13:30～
	生命物理工学 生命機能工学 ナノマイクロ医学 細胞制御工学 構造生物学	英語	受験者のTOEIC又は TOEFLの成績をもと に採点する	—
		口述試験		9月27日(水) 16:00～

※詳細については、願書受付後に文書により通知する。

※『生命工学』の教育グループのうち、「機能組織化学」「細胞制御工学」および「構造生物学」については、夏季入学試験にて定員を満たした場合、秋季の募集を行わないので、受験を希望するものは、事前に問い合わせること。

※TOEIC・TOEFLに関する注意事項

1. TOEIC・TOEFLは、公式認定証が発行される正式な試験を受験すること。  
(TOEICのIPテスト、TOEFLのITPテストはこれには該当しない。)
2. 成績証明書は、受験者が自分に最も有利と考えるものを1部提出すること。
3. 2015年9月以降に受験したTOEIC又はTOEFLの成績証明書を提出すること。

## 5. 出願手続

### (1) 出願方法

出願しようとする者は下記の書類を取りそろえ、願書受付期間内に提出先へ持参または郵送すること。郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「九州大学大学院システム生命科学府博士課程(秋季)出願書類在中」と朱書すること。

### (2) 提出書類

	提出書類	留意事項
1	入学願書	本学所定の用紙にもれなく記入すること。
2	受験票	本学府所定の用紙を使用すること
3	成績証明書	出身学校長または学部長が証明したもの。 ※出願資格(10)で出願する者は除く。
4	卒業(見込)証明書 または 学位授与(見込)証明書	出身学校長が発行又は大学評価・学位授与機構が発行したもの。 ※出願資格(9)、(10)、(11)で出願する者は除く。
5	TOEIC又はTOEFLの 成績証明書の写し	TOEIC又はTOEFLの公式の成績証明書であること (IPテスト、ITPテストのものは除く) 2015年9月以降に受験したTOEIC又はTOEFLの成績証明書の写しを「TOEIC又はTOEFL成績証明書貼付用紙」に貼付して提出すること。 <u>ただし、成績証明書の原本も受験時に持参すること。</u> 願書提出時に成績証明書が間に合わない場合は、受験時に成績証明書(原本)を必ず持参すること。 入学検定料30,000円を次の方法により納入し、入学検定料受付証明書貼付台紙を提出してください。

6	入学検定料原府 (検定料30,000円)	<p><b>【銀行振込みの場合】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本要項に綴込みの振込依頼書（九州大学入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要な事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参してください。記入の際は本要項に綴込の振込依頼書（九州大学入学検定料）の記載例を参照して記入してください。</li> <li>・振込みを済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学入学検定料振込金受付証明書（C票）」を入学検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封してください。</li> </ul> <p>※ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込みはできません。なお、三井住友銀行本支店にて振込みする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者の負担となります。</p> <p>※振込みは「電信扱」に限ります。</p> <p><b>【コンビニエンスストアによるお支払いの場合】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振込み方法の詳細については、「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」をご覧ください。</li> <li>・振込みを済ませたら、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料受付証明書貼付台紙の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封してください。</li> </ul> <p><b>【クレジットカードによるお支払いの場合】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振込み方法の詳細については、「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」をご覧ください。</li> <li>・振込みを済ませたら、「受付終了画面」をプリントアウトし、出願書類に同封してください。</li> <li>・入学検定料受付証明書貼付台紙には、住所・氏名・連絡先（TEL）のみを記入し、出願書類に同封してください。</li> </ul> <p>※振込可能期間は、平成29年8月21日（月）～9月1日（金）としていますのでご注意ください。</p>
7	受験許可書	<p>所属長が入学後学業に専念させる旨承諾し、課程修了後の復職に同意したもの 本学府所定の用紙を使用すること ※現在、有職の志願者のみ提出</p>
8	在留カード（写）	※外国人在留者の志願者のみ提出
9	受験票郵送用封筒	封筒（角形2号；縦33.2cm×横24.0cm）に返信用あて先を明記し、郵便切手400円分（定形外＋速達料金）を貼る。

(3) 出願書類提出先

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744  
(ウエスト1号館B棟3階 W1-B-306号室)  
九州大学理学部等事務部 大学院システム生命科学府事務室  
電話(092)802-4033

## 6. 願書受付期間

平成29年8月28日(月)～平成29年9月1日(金)午後5時まで  
(郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。)

## 7. 出願資格の事前審査

(1) 出願方法

出願資格(9)、(10)または(11)により出願しようとする者は、願書を受理する前に出願資格の有無に関する審査を行うので、次により書類を取りそろえ事前審査受付期間内に提出すること。郵送の場合は、必ず郵便書留便とし、封筒表面に「博士課程(秋季)事前審査申請書類在中」と朱書すること。

(2) 事前審査に必要な書類

出願資格(9)または(10)により出願しようとする者

1. 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙)
2. 学校教育等履歴書(本学府所定の用紙)
3. 最終出身学校の成績証明書
4. 大学を卒業した者と同等以上の学力があることを証明できる書類(例:研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書、国際的活動経験や実務経験を証明する書類等)
5. 志望理由書(書式自由、A4版用紙を使用し、1000字程度で作成すること)
6. 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号;縦23.5cm×横12.0cm)にあて先を明記し、郵便切手82円分を貼っておくこと)

出願資格(11)により出願しようとする者

1. 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙)
2. 出身大学長(学部長)が証明する成績証明書
3. 志望理由書(書式自由、A4版用紙を使用し、1000字程度で作成すること)
4. 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号;縦23.5cm×横12.0cm)にあて先を明記し、郵便切手82円分を貼っておくこと)

※事前審査に必要な書類は、日本語または英語で記載されたものを提出すること。

日本語または英語以外で記載されている場合は、必ず日本語訳および公的な翻訳証明を添付すること。

(3) 事前審査受付期間

平成29年7月10日(月)～平成29年7月14日(金)午後5時まで  
(郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。)

(4) 事前審査受付場所

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744  
(ウエスト1号館B棟3階 W1-B-306号室)  
九州大学理学部等事務部 大学院システム生命科学府事務室  
電話(092)802-4033

#### (5) 事前審査の通知

事前審査の結果は、平成29年7月28日（金）以降に本人宛に通知する。

### 8. 合格発表

平成29年10月13日（金）15時に、九州大学伊都キャンパスウエスト1号館C棟2階のメインエントランスに掲示するとともに、合格者には本人宛に文書で通知する。また、大学院システム生命科学府のホームページ (<http://www.sls.kyushu-u.ac.jp>) にも合格者の受験番号を掲載する。（期間は2週間程度。）なお、電話による問い合わせには一切応じない。

### 9. 入学予定日

平成30年4月1日

### 10. 入学料及び授業料

入学料：282,000円（予定）

授業料：267,900円〔年額535,800円〕（予定）

※上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されるので留意すること。

### 11. 注意事項

- (1) 募集要項（願書）の紙媒体での郵送を希望する場合は、返信用あて先を明記し、郵便切手140円分を貼った角形2号封筒（縦33.2cm×横24.0cm）を同封の上、封筒表面に「九州大学大学院システム生命科学府博士（夏季）募集要項請求」と朱書きすること。  
（願書等の提出書類については、システム生命科学府HPで配布しているPDFデータを印刷して使用することが可能です。なお、印刷して利用する場合は片面印刷で作成してください。）
- (2) 願書受理後の記載事項の変更は認めない。また、検定料の払い戻しは行わない。
- (3) 試験会場等の詳細については、受験票送付時に通知する。
- (4) 受験票未着の場合は、試験前日までに大学院システム生命科学府事務室に申し出ること。
- (5) 本学府では、入学時に希望した指導教員を変更することは認められないため、受験する際には、志望する「教育グループ」及び「指導教員」を熟考の上、決定すること。
- (6) 本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を受け付けています。  
受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に理学部等事務部システム生命科学府事務室まで、ご連絡ください。

### 12. 出願書類における個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

1. 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
2. 成績証明書を、1年次における授業料免除等の就学支援業務で利用します。
3. 出願書類に記載の個人情報を、個人が特定できないかたちで、本学における入学者選抜に関する統計調査・研究に利用します。

出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

**【問合せ及び願書請求・提出先】**

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

(ウエスト1号館B棟3階 W1-B-306号室)

九州大学理学部等事務部 大学院システム生命科学府事務室

電話 (092) 802-4033

Fax (092) 802-4016

E-mail:sls-jimu@sci.kyushu-u.ac.jp

## 九州大学大学院システム生命科学府の学生受入方針について

### (アドミッション・ポリシー)

20世紀の生命科学は、ワトソン・クリックのDNA二重螺旋構造の発見、DNAからRNA、タンパク質へのセントラルドグマの確立、そしてヒトゲノムの全塩基配列の決定へと進展してきました。生命科学分野から発信された知見や技術は今や医療、農業、工業等の殆どすべての生活・産業分野に目覚ましい影響を及ぼしています。このような飛躍的な進展には、生物科学分野に加えて、情報科学、工学（化学、物理学）分野の理論と技術の導入が大きく貢献してきました。今日、生命科学は上記の諸科学の融合によって総合生物学という全く新しいパラダイムの構築へと突入しようとしていることから、生命科学に関する諸分野が単に協調・統合するという教育研究体制では、21世紀の生命科学の世界的な潮流に全く対処し得ないことは明らかであり、新たな教育研究組織によって将来を見据えた現代的諸課題に取り組まなければならない時期を迎えています。

本学府は、医学部、理学部、歯学部、薬学部、農学部の生物系学部に加えて、工学部などの工学、情報科学系の多様な出身者で、医学、分子生命科学、工学、および情報科学の先端技術や理論を再編・融合し、新規学際分野を構築することによって、時代の変遷を一層促すような総合的分野を開拓しようとする意欲あふれる人を受け入れ、社会の要求に堪えうる独創性と柔軟性に富む研究者、高度な技術を持つ専門職業人としての人材を育成します。このため、5年一貫制博士課程において教育を行います。入学試験は幅広い分野からの人材を受け入れるために、各分野で異なる試験科目で行います。

本学府は生命情報科学、生命工学、生命医科学、分子生命科学、生命理学の5大講座からなります。本学府では、多様な分野からの出身者に戦略的学際的教育を施すために、出身分野とは異なる分野の基礎知識を修得させ、その後専門的知識の徹底を図ります。特に学際領域の開拓を目指した学際開拓創成セミナーを設け、異分野間の共通認識あるいは、学際分野での問題点を認識できる教育を行います。そのため、学部教育とは異なる分野を含む複数の指導教員体制をとり、学際的教育研究を目指した教育を受けることができます。



## 九州大学大学院システム生命科学府概要

### ○システム生命科学府の設置について

20世紀における生物学は、分子論的研究を導入することによって飛躍的に発展し近代化してきました。特に遺伝子組換え技術の進展とゲノム塩基配列決定法の高速化によって多量の情報が生み出され、これは、分子生物学の隆盛だけでなく、オーダーメイド医療、ゲノム創薬、生物生産の飛躍的増加を目指す分子農学など、生物学全分野においてゲノムを基礎とする新展開をもたらしました。特に、今後の再生医療やナノ診断・治療に関しては、その応用が期待されており、これらの新分野はいずれもポストゲノム科学として情報科学と融合した総合生物情報学へと進展しつつあります。急速な生命科学の進展に対処していくためには、生物学、情報科学、工学などの諸科学の融合が必要となり、こうした学際的で世界水準の教育研究領域としてシステム生命科学が要請されています。また、こうした生物学（医学を含む）と情報科学、あるいは生物学と工学という複数の素養を持つ学際的な人材が研究機関や産業界で求められており、このような人材を養成する大学院組織（学府）を早急に立ち上げることが急務でありました。

九州大学大学院システム生命科学府は、情報科学、工学と生命科学を融合した、これからの総合生命科学を担う教育を行う学府として設置されました。

### ○5年一貫制の博士課程について

本学府は前期と後期を区分しない5年一貫制の博士課程です。この課程に5年以上在学し、所定の学位を修得し、かつ、必要な研究指導をうけ、博士論文を提出し、最終試験を受けて合格すると博士の学位が授与されます。また、編入学者に対しては、入学前の履修状況により適宜修学指導を実施します。

なお、優れた研究業績を上げた方については、修業期間が短縮され早期に学位を授与される道が開かれています。

本学府で授与する学位はシステム生命科学を基本とし、理学、工学、情報科学のなかから選択することができます。

### ○人材の育成について

本学府の修了者は、情報科学、工学のセンスを持つライフサイエンティストであり、かつ、生物学のセンスを持つ工学、情報科学者であります。同時に、新規の産業や研究分野の創出のためには、倫理観および事業感覚を備えた人材でなければなりません。現在、学内、国内において、生物科学、情報科学、工学における複数の分野に精通している教員は非常に少ないため、本学府では、情報科学、工学、生物学の教育研究にそれぞれ実績を持つ専門教員の参加が不可欠となります。本学には、これらに実績を持つシステム情報科学研究院、工学研究院、数理学研究院、理学研究院、医学研究院、歯学研究院、薬学研究院、農学研究院、生体防御医学研究所等があるので、これらの教員が協力し教育研究にあたることにより、システム生命科学府という新しい生命科学の教育研究の一大拠点を形成しています。

教育研究内容一覧

専門分野	担当教員名	研究内容
生命情報科学	教授 鈴木 英之進 教授 伊良皆 啓治 教授 内田 誠一 教授 * 都甲 潔 教授 林 健司 教授 * 岡本 正宏 准教授 ヨシノ マコト 准教授 丸山 修 准教授 岡本 剛 准教授 廣瀬 慧 准教授 田代 康介 准教授 花井 泰三	情報科学、統計科学の理論体系を駆使して、ゲノム解析ならびに生命の基本原理解析に関する教育研究を行うことによつて、生命機能の解明とその医療応用を目指す。そのため、体系化された生命情報データベースを基にして、知識発見、学習機能、推論機能、センシング、モデリング、モデル化・シミュレーションのためのアルゴリズム開発手法とそのプログラミング技術、それらを統合した高速・高効率・高信頼で実行可能な統合計算機システムの構築と運用方法について教育研究する。
生命工学	教授 上平 正道 教授 片山 佳樹 教授 原 一広 教授 工藤 奨 教授 ** 澤田 廉士 教授 角田 佳充 准教授 水本 博 准教授 岸村 顕広 准教授 森 健 准教授 岡部 弘高 准教授 片倉 喜範	動物培養細胞を利用した有用タンパク質等の生産理論の確立、抗老化・抗生活習慣病を目指した新規創薬・機能性食品の分子設計に関する教育研究を行う。また、細胞・生体組織の力学的・熱工学的挙動の解明や培養技術の開発、各種再生臓器に必要な生体親和性・生分解性に富む高分子材料ならびに生体用バイオセラミックス、複合材料の開発および人工臓器の開発のための教育研究を行う。さらに、分子レベルでの治療を可能とするナノテクノロジー技術、バイオイメージング、ナノ診断、光応用診断などの先端生体計測の開発と複雑系的手法を取り入れた生命システム解明に関する教育研究を行う。

\*は平成30年3月末日定年退職予定  
 \*\*は平成31年3月末日定年退職予定

	教育グループ	教員名	研究キーワード
生	生命情報発見学	教授・鈴木英之進	データマイニング, 機械学習, 発見ロボット <a href="http://www.i.kyushu-u.ac.jp/~suzuki/suzuki-j.html">http://www.i.kyushu-u.ac.jp/~suzuki/suzuki-j.html</a>
		准教授・丸山 修	システムズ・バイオロジー, アルゴリズム, 機械学習 <a href="http://imi.kyushu-u.ac.jp/~om/">http://imi.kyushu-u.ac.jp/~om/</a>
命	生命情報処理学	教授・伊良皆啓治	脳機能イメージング, 脳情報処理, 脳機能計測, 生体情報計測, ブレインコンピュータインターフェイス, 生体医工学 <a href="http://bie.inf.kyushu-u.ac.jp">http://bie.inf.kyushu-u.ac.jp</a>
		准教授・岡本 剛	神経科学, 視覚野のシミュレーション, 脳活動情報解析, 脳波・心電図を用いた快適性評価, 生体医工学 <a href="http://artsci.kyushu-u.ac.jp/~okamoto/">http://artsci.kyushu-u.ac.jp/~okamoto/</a>
情	生命情報数理学	教授・内田 誠一	バイオイメージング・オマティクス, 細胞内画像処理, パターン認識, 学習理論, 人工知能
		准教授・廣瀬 慧	L1正則化, スパース推定, モデル選択, 多変量解析, 因子分析
報	生命情報電子工学	教授・都甲 潔	味覚センサ, 感性バイオセンサ, 有機電子材料, 機能性素子 <a href="http://ultrabio.ed.kyushu-u.ac.jp/">http://ultrabio.ed.kyushu-u.ac.jp/</a>
		教授・林 健司	匂いイメージング, 有機電子デバイス, ナノ構造分子素子センサ <a href="http://o.ed.kyushu-u.ac.jp/">http://o.ed.kyushu-u.ac.jp/</a>
科	生命情報解析学	准教授・田代 康介	遺伝子発現制御, ネットワーク解析, エピジェネティクス制御, 細胞分化, 幹細胞
	生命情報システム学	教授・岡本 正宏	生物情報科学, 非線形ダイナミクス, システム生物学, 進化アルゴリズム, コンピュータシミュレーション, 生物創発システム <a href="http://www.brs.kyushu-u.ac.jp/~okahon/">http://www.brs.kyushu-u.ac.jp/~okahon/</a>
		准教授・花井 泰三	合成生物学, 代謝工学, 生命情報科学, 生物化学工学 <a href="http://www.brs.kyushu-u.ac.jp/~taizo/index.htm">http://www.brs.kyushu-u.ac.jp/~taizo/index.htm</a>
学	認知神経科学	教授・ヨハン ローレンス	行動科学, 心理学, 意思決定, 視覚的認知, 行動分析 <a href="http://www.sls.kyushu-u.ac.jp/~dubito/">http://www.sls.kyushu-u.ac.jp/~dubito/</a>
生	生命プロセス工学	教授・上平 正道	医用生体工学, 組織工学, 遺伝子工学, ウイルス工学, トランスジェニック動物 <a href="http://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab3/index.html">http://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab3/index.html</a>
		准教授・水本 博	ハイブリッド型人工肝臓, 再生医療, 幹細胞, 細胞組織体, 動物細胞培養 <a href="http://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab6/sls/">http://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab6/sls/</a>
命	機能組織化学	教授・片山 佳樹	細胞内情報伝達, 薬物送達システム, バイオチップ, 生体・医用材料, 生体計測, バイオイメージング <a href="http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/">http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/</a>
		准教授・岸村 顕広	ソフトマテリアル, 薬物送達システム, 超分子化学, ナノ生理学, 濃縮物質系化学, ナノリアクター <a href="http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/">http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/</a>
		准教授・森 健	ソフトマテリアル, 薬物送達システム, 生体・医用材料, 細胞内情報伝達, 免疫治療, 再生医療 <a href="http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/">http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/</a>
工	生命物理工学	教授・原 一広	バイオミメティクス, ハイドロゲル, バイオ関連材料, 環境応答, X線・中性子ナノ構造解析, 環境浄化材料, 資源リサイクル材料 <a href="http://www.sls.ap.kyushu-u.ac.jp/">http://www.sls.ap.kyushu-u.ac.jp/</a>
		准教授・岡部 弘高	バイオフィトン, 活性酸素, 光応用生体計測, ソフトマターアクチュエータ, バイオミメティクス, 生物物理 <a href="http://www.okabe.ap.kyushu-u.ac.jp/index-j.html">http://www.okabe.ap.kyushu-u.ac.jp/index-j.html</a>

	教育グループ	教員名	研究キーワード
生 命 工 学	生命機能工学	教授・工藤 奨	バイオメカニクス, バイオトランスポート, バイオマテリアル, 細胞力学 <a href="http://www.bfe.mech.kyushu-u.ac.jp/">http://www.bfe.mech.kyushu-u.ac.jp/</a>
	ナノ・マイクロ医工学	教授・澤田 廉士	バイオ集積化システム, ナノ・マイクロ医工学, 生態情報センシング, 光ナノ計測, マイクロ・ナノファブリケーション <a href="http://nano-micro.mech.kyushu-u.ac.jp/">http://nano-micro.mech.kyushu-u.ac.jp/</a>
	細胞制御工学	准教授・片倉 喜範	老化, テロメラーゼ, 抗生活習慣病, 抗老化, 機能性食品
	構造生物学	教授・角田 佳充	構造生物学, 構造ゲノム科学, X線結晶構造解析, 糖鎖科学, スルホトランスフェラーゼ

(秋季)

平成30年度九州大学大学院システム生命科学府博士課程

# 入学願書

九州大学大学院システム生命科学府長 殿

貴学府博士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

(写真貼付)  
(3cm×4cm)

正面上半身、無帽で、  
出願前3ヶ月以内に  
撮影したもの

受験番号 (※記入不要)		3 S L		学生番号		(本学学生のみ記入)	
ふりがな 氏名		生年		西暦		年	
英字氏名		月日		昭・平		年 月 日	
性別		男・女					
希望する教育グループ							
希望する指導教員							
本人	現住所	〒 -		TEL ( ) -		本籍地 (外国人は国籍)	
	受信連絡先	〒 -		TEL ( ) -		E-mail	
保証人	ふりがな 氏名			続柄			
	現住所	〒 -		TEL ( ) -			
履歴	学籍 (高等学校卒業から記入すること)	年 月	高等学校卒業				
		年 月	大学		学部		学科 入学
		年 月	大学		学部		学科 卒業(見込)
		年 月					
		年 月					
	職歴	年 月					
年 月							

受験票 (平成30年度)

※ 受験番号	3SL
氏名	

(写真貼付)  
(3cm×4cm)

正面上半身、無帽で、  
出願前3ヶ月以内  
に撮影したもの

九州大学大学院システム生命科学府博士課程 (秋季)

- (注)
- ※欄は記入不要
  - 本票は常に携帯し、試験の際には机上において係員に見えるようにしておくこと。

(秋季)

## TOEIC, TOEFL 成績証明書 (複写) 貼付用紙

ふりがな 氏 名		学籍番号	(本学学生のみ記入)
試験形式 (該当するものに ○をつけること)	1. TOEIC (paper based)      2. TOEFL (paper based) 3. TOEIC (computer based)      4. TOEFL (internet based)		
TOEIC,TOEFL の受験日	年      月      日	TOEIC,TOEFL の受験会場	

(成績証明書の複写 貼付スペース)

(注意) この欄に成績証明書 (複写) を貼付した場合も、試験当日に成績証明書の原本を持参すること。  
出願時に成績証明書の交付が間に合わない場合は、試験当日に成績証明書の原本を持参すること  
により、成績証明書 (複写) を提出したものとみなす。  
その場合は、上記の欄に記入した上で、下記項目にチェックを入れてこの用紙を提出すること。

- 成績証明書の交付が願書提出時には間に合わないため、成績証明書 (複写) は貼付せず、  
試験当日に原本を持参します。

(秋季)

## 入学検定料受付証明書貼付台紙

平成30年度	
志望学府	大学院システム生命科学府
住所	〒 —
氏名	
連絡先 (TEL)	
貼 付 欄	
<p>【銀行振込の場合】 C票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）をこの枠内に貼付すること</p> <p>【コンビニエンスストアでお支払いの場合】 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』部分を切り取り、この枠内に貼付すること</p> <p>【クレジットカードによるお支払いの場合】 支払い終了後に表示される「受付終了画面」をプリントアウトし、住所・氏名・連絡先（TEL）記入した、入学検定料受付証明書貼付台紙と伴に出願書類に同封すること。</p>	

1. 金融機関領収印のないC票は無効です。
2. C票、収納証明書以外の貼付は無効です。
3. 剥がれないように、しっかりと糊付けしてください。
4. 住所・氏名・連絡先（TEL）を必ずご記入ください。



# 【大学院生】 入学検定料

入学検定料 30,000 円は、次の方法で納付してください。

本要項に綴込みの振込依頼書（九州大学入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参してください。（記入の際は本要項に綴込みの振込依頼書（九州大学入学検定料）の記載例を参照して記入してください。）  
 振込みを済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学入学検定料振込受付証明書（C票）を入学検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封してください。

- ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込みはできません。  
 なお、三井住友銀行本支店にて振込みする場合は振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者の負担となります。
- 振込期間は、平成29年8月21日（月）～9月1日（金）とし、「電信扱」に限ります。

## A票

### 振込依頼書

（「九州大学」入学検定料）

平成	年	月	日	科目	電信扱	金額	手数料
振込先	三井住友銀行 福岡支店			金額		30000	
預金種目	普通 7119240			金額		30000	
受取人	九州大学			金額		30000	
（フリガナ） キョウシュウダイガク				金額		30000	
（おなまえ） 九州大学				金額		30000	
学府コード	九州大学			金額		30000	
氏名（フリガナ）	九州大学			金額		30000	
（おとこ）	九州大学			金額		30000	
（おなまえ）	九州大学			金額		30000	
（電話番号）	九州大学			金額		30000	
出納印	九州大学			金額		30000	

※【取扱金融機関へお願い】

1. 取納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。
2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。
3. 平成29年8月21日（月）以降に受け付けてください。
4. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。
5. 学府コード、フリガナは必ず打電してください。

（取扱金融機関保管）

## B票

### 振込金受取書

（「九州大学」入学検定料）

平成	年	月	日	金額	30000
振込先	三井住友銀行 福岡支店			金額	30000
受取人	九州大学			金額	30000
学府コード	九州大学			金額	30000
氏名	九州大学			金額	30000
手数料	九州大学			金額	30000
出納印	九州大学			金額	30000

（金融機関で切り離してください）

（志願者保管）

## C票

### 「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書

平成	年	月	日	金額	30000
振込先	三井住友銀行 福岡支店			金額	30000
受取人	九州大学			金額	30000
学府コード	九州大学			金額	30000
氏名	九州大学			金額	30000
出納印	九州大学			金額	30000

（振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください）

（入学検定料原符裏面貼付用）



# 九州大学 コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

本学HP  
からも  
アクセス  
できます！

<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入カミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確認する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。



## 2 お支払い

### クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

VISA MasterCard JCB UnionPay 支付宝

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

お支払い完了です。下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

### コンビニエンスストアでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

7-ELEVEN

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

セブンイレブン

【オンライン決済番号 (11ケタ)】

カルワザ ステーション  
KARUWAZA STATION へ

各種支払い  
11ケタの番号をお持ちの方  
オンライン決済番号を入力してお支払い  
【オンライン決済番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON

【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

Lawson へ

各種サービスメニュー  
各種代金・インターネット受付(紫のボタン)  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

ファミポート へ

代金支払い  
各種代金お支払い  
番号入力画面に進む  
【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

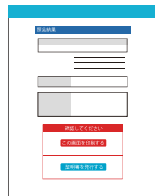
## 3 出願

### 【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

#### <注意>

- プリンタのある環境が必要です。携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。
- ※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

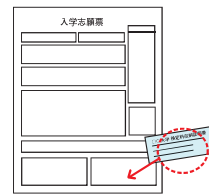


### 【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



- ※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



- ※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

## ⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。(携帯電話からはお支払いできません)

(秋季)

平成 年 月 日

## 受 験 許 可 書

九州大学大学院システム生命科学府長 殿

所 属 機 関 名\_\_\_\_\_

所属長 職名・氏名\_\_\_\_\_印

下記の者が、貴学府平成30年度博士課程入学試験を受験することを許可します。

記

所属部課名\_\_\_\_\_

職 名\_\_\_\_\_

フリガナ  
氏 名\_\_\_\_\_

(生年月日 昭和 年 月 日生)

(注) 大学から所属機関へ照会する場合の連絡先及び電話番号

--

(秋季)

平成 年 月 日

九州大学大学院システム生命科学府長 殿

(申請者)

大学名 (または、最終学校名)

\_\_\_\_\_

学部名 \_\_\_\_\_

学科名 \_\_\_\_\_

現住所 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ふりがな

氏 名 \_\_\_\_\_

### 出願資格事前審査申請書

このたび、貴学府平成30年度博士課程入学試験に出願するに先立ち、出願資格の事前審査を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

(秋季)

平成30年度 九州大学大学院システム生命科学府 博士課程入学試験

## 学校教育等履歴書

氏名	生年月日	年	月	日生
----	------	---	---	----

### 【 学 歴 】

学校名および所在地	正規の修学年数	入学及び卒業年月日	学位・資格
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	
学校名 所在地	年	入 学 / 卒 業 /	

注) 小学校から記入すること。

上記の欄に書ききれない場合には、別途、A4の用紙に記入して添付すること。

### 【 職 歴 】

勤 務 先	職 務 内 容	勤 務 時 間
		自 : 至 :
		自 : 至 :
		自 : 至 :

注) 虚偽の事項を記載し、または当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。